



Rotary 古河東 Weekly Bulletin

2020.6.29

6月の強調月間『ロータリー親睦活動月間』

会長 江口紀久江 幹事 松本幸子

報 告 事 項

◆ 松本幸子幹事

[1] 第 11 回定例理事会 (6月 25 日) 報告

1. 会計報告.....次月にて報告
2. 6月 30 日退会者について.....鈴木操会員・白戸輝子会員・植木淳衛星会員
江口彩香衛星クラブ会員
3. 皆出席賞について.....23 名 オクトン発注
4. 役員章について.....石川会長 D 入 18K / 岡村幹事 R 入 18K
5. 医療従事者支援について.....4 病院 マスク 2,300 枚
6. 地区大会中止に伴う登録料の返金について.....1 人 / 5,000 円 × 63 名・晩餐会全額 65,000 円
7. 松井会員 週報印刷代について
8. 鶴岡会員 zoom 指導料・使用料について.....7、8 いずれも承認
9. 各委員長の引継ぎ報告
10. その他
SAA 食事代残金の内 50 万円をスマイルへ振替.....承認

[2] 100%出席者表彰

2019-2020 年度皆出席賞の皆さんです。(敬称略)

石川久・板橋孝司・江口紀久江・大高滋・岡村裕太・小倉郁雄・久野茂・小森谷久美・小山幸子
佐谷道浩・杉岡榮治・須永恵子・高橋采子・武澤郁夫・福江眞隆・福富好一・松井実・松本幸子
三田圭子・三田浩市・森敏夫・山崎清司・坂田信夫 以上 23 名

35 年 100% 坂田信夫 25 年 100% 久野茂

◆ 佐谷道浩 ロータリー情報委員長

[いちご会 by Zoom meetings]

6月 17 日午後 7 時 30 分から、Zoom を利用したウェブ上で
のいちご会を初開催しました。

講師は山崎清司パストガバナーにお願いし、ローターアクトに関する RI の最新情報のほか、ロータリーを趣味にすべし、また、高級魚の鯛ではなく、一般魚の鱒だ、すなわち、何かをやり「たい」より、やり「ます」が大事だといったお話を大いに語っていただきました。大変刺激になりました。



これまでも、理事会や衛星クラブの例会などが Zoom で開催されていますが、なかなか自分では難しいという方もいます。そこで、今回の試みでは、一部の方には私の事務所に来ていただき、そこで一緒に Zoom を体験していただくことに、その便利さを実感していただきました。

お酒を飲みながらのロータリー談義ほど楽しいものはなく、やはり実際に顔を合わせるのが一番でしょうが、現状での代替手段として、ウェブ上での集まりは有効ですし、更に、一部の会員は実際に集まり、不安な会員はネットで参加するといった、いわゆるハイブリッド型の集まりも、これからうまく活用できればと思いました。



リレー卓話「今年度を顧みて」第3回

今年度はこのまま例会の開催なく終わることとなりましたが、年度終わりの例会では、例年、各委員長や会長幹事が1年を振り返る卓話を行っています。最終号では、江口紀久江会長と松本幸子幹事よりご寄稿いただきました。

🌸 江口紀久江 2019-2020 年度古河東ロータリークラブ会長

江口・松本年度、最後の週報となりました。

三月より今年度の三分の一が休会となってしまいました。

本来でしたら“さよならパーティー”の席でお一人おひとりに、お礼のご挨拶をさせていただきかけたのですが、それも叶わず、大変残念でなりません。

この一年間、理事・役員・各委員長はじめ皆様に支えられ、何とか各事業を順調に終えることができたのも、ひとえに会員皆様様の絶大なるご協力の賜物です。

本当にありがとうございました。

🌸 松本幸子 2019-2020 年度古河東ロータリークラブ幹事

多くの方々に応援されスタートをし、多くの方々に支えられゴールすることが出来たことを心より感謝申し上げます。

理事・役員の皆様にはクラブ運営にあたり、最高のご協力を頂きました。諸先輩方には常にご指導を賜りました。クラブの皆様様の温かい眼差しと声援を、常に感じる事が出来た1年でした。

新型コロナウイルスに見舞われ、後半思うような活動が出来なかったことは悔しく心残りですが、石川・岡村年度に思いと一緒にタスキを渡します。

皆様、ありがとうございました。

江口会長、ありがとうございました。

～☆～マフィアとロータリアンの戦い～☆～

杉岡榮治会員

ロータリークラブは、1911年のポートランド大会で「超我の奉仕」「最も良く奉仕するもの、もっとも多く報いられる」の二大標語の採択、また「ロータリー宣言」を発表するなど、職業倫理の高揚を目指した活動をしていました。一方、マフィアは、禁酒法のできた1919年から13年間アメリカの暗黒時代と言われる時代に酒の密造、酒場の経営などで、莫大な利益を上げていました。

1899年生まれのアル・カポネは20歳の時にはシカゴで勢力を伸ばしつつあったマフィア、ジョニー・トリオの片腕になり、やがて“夜の市長”と名付けられる一大勢力になります。史上最高の年間利益をあげた個人商人と言われ1927年には一年で1億5千万ドルを稼いだと言われていいます。

そういう時代背景の中で、ロータリーとマフィアは多くの対決場面があったようです。

当時の映画産業はマフィアに牛耳られていましたが、ロータリアンが広報委員会を作り映画の倫理規制を厳しくし、マフィア追放の一役を買いました。

また、シカゴ・クラブの元会長ヘンリー・チャンバリン会員は、シカゴ市防犯委員長に就任しマフィアの静粛に貢献し、1924年には、眼鏡商のロータリアンが殺人事件の証人として出廷し大物マフィアの逮捕に貢献したそうです。

酒場に強い影響力を持つアル・カポネに対し、ガイ・ガンディカーは、「レストラン協会の道徳律」を作成し業界の職業倫理を高揚することで、対抗しました。

議会も裁判所も警察も買収しているマフィアに対抗することは、いつ殺されてもおかしくない状況の中でのことです。非常に勇気のいる行動だったと想像できます。

自らの職業を通じて社会に貢献し、業界の職業倫理の高揚を求めて、場合によっては命がけでマフィアと対決した多くのロータリアンは、社会から多くの賛辞を得たそうです。

<ガイ・ガンディカー> (Guy Gundaker)

1873年6月5日ペンシルヴァニア州、ランカスターに生まれフィラデルフィアで育ちました。コーネル大学を卒業後、教師、弁護士、新聞記者の経歴を持ちレストランの経営にも携わったことのある多才なロータリアンです。1910年、37歳の時にフィラデルフィアRCチャーターメンバーとなり、13年後の50歳で1923-24年度RI会長を務めます。

1916年に「ロータリーの心得」「A talking knowledge of Rotarian」を発行し、「ロータリアン誌」1921年12月号に「ロータリーの礎石」を寄稿するなど、ロータリーの思想の確立に貢献しました。

参考資料 田中毅 PDG 「ロータリーの源流」

今後の予定

2019-2020 年度 RI マーク・ダニエル・マローニー会長

テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」

2019-2020 年度 古河東ロータリークラブ 江口紀久江 会長

クラブスローガン「つなげる親睦 広がる奉仕」

2019-2020 年度 第 2820 地区 中村澄夫ガバナー

スローガン「人、学びて更なる奉仕」

古河東ロータリークラブ		
例会日程	例会会場	内 容
◆ 6月の例会は全て休止です。		
古河東ゆきはなロータリー衛星クラブ		
例会日程	例会会場	内 容
◆ 6月の例会は終了しました。		
古河地区ローターアクトクラブ		
例会日程	例会会場	内 容
6月30日(火) 午後7時30分	Zoomにて (同上)	「翁長の少しだけ知った世界～Zoom 例会～」

【編集後記】

古河東ロータリークラブ会報 IT 委員会

今年度は思いもよらない形で通常の例会が開催できなくなり、年度後半の主要な行事も軒並み中止となってしまいました。週報も例外なく影響を受けましたが、皆様のご協力により、不定期ながらも、ウェブ上での発行を継続することができました。週報を楽しみにしていただき、また、厳しい社会情勢の中で様々なテーマでご寄稿をいただいた会員の皆様、編集に携わってきた会長・幹事・会報 IT 委員、そして、毎号美しく読みやすい紙面に仕上げてくださいっていた遠藤陽子様にも、深く感謝を申し上げます。

遠藤様の作成による週報は、本号が最後となります。当クラブの日々の活動の記録であり、大切な財産である週報の編集・発行を、9年間もの長きにわたり、支えていただきました。心より御礼を申し上げますとともに、今後のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。



◆ 原稿の送信先は e-mail megumi.saito@grace.ocn.ne.jp 又は FAX 0280-32-2450 (齊藤) までお願いします。

創 立：1982年(昭和57年7月6日) URL：<http://www.kogaeast.jp> 週報他、例会等の詳細情報はホームページをご覧ください。

例会日時：火曜日(12:30～13:30) 例会場：古河商工会議所 3F(古河市鴻巣 1189-4) 電話 0280-48-6000 FAX 0280-48-6006

文 責：古河東ロータリークラブ会報 IT 委員会 [齊藤(愛)・松井・白戸(里)]